



新井田 昭男 議員
niida akio

問 人口減少対策をよりスピーディに

答 より効果的な事業展開を進めます —— 町長

なぜ予算へ盛り込まれないのか

地方総合戦略が3月中に作成されるため、総務・経済常任委員会では「木古内町人口ビジョン」と「木古内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要が議会へ報告されました。

また、町政執行方針では「住民アンケートに基づく成案がまとまり、重く受け止め政策に反映する」と記載されていることから、次の事項について町長の見解を伺います。

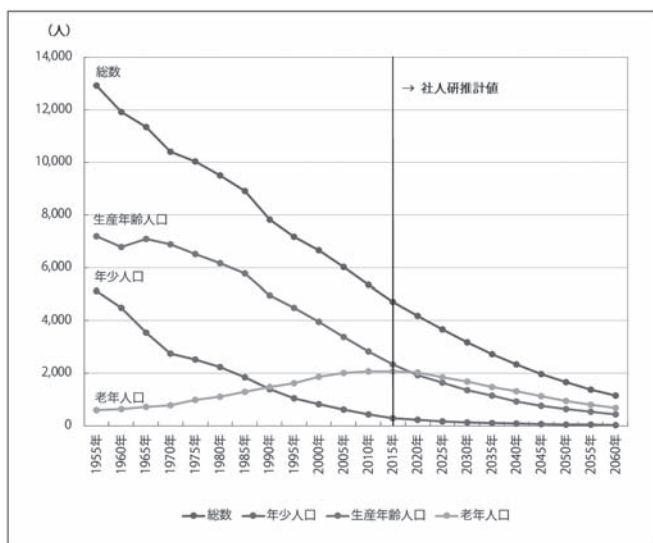
①我が町の状況を踏まえると、人口減少対策、まち・ひと・しごと創生総合戦略は、最優先課題であり成案ができていないにも関わらず、なぜ新年度予算に盛り込まれないのか。

大森町長 人口減少対策は、優先度の高い課

題と認識していますが、新年度予算へは計上しておりません。この理由としては、またこの成案が「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進委員会」でまとめた案となっており、現時点では町としての政策になっていないからです。今後は、この答申を受け、効果的な事業展開を予定しております。



町長へ答申した「木古内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」



木古内町の人口ビジョンの人口推移 (2060年までの木古内町の人口推移)

再質問 町では、これまでも学校給食の無料化などを実施してきましたが、新年度予算については、骨格予算などから前向きさを感じられません。政策予算については、補正での対応になると思います。よりスピーディな展開を求めます。今後町長の意気込みを伺います。

大森町長 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の今後のスケジュールを述べますと、3月10日に成案が答申され、3月15日には策定できる予定です。その成案を基に町として効果的な事業展開を進めます。